

報道機関各位

「こめとむぎフェスティバル in Kyoto2026」  
～クラフトビールと日本酒と食、京都最大級の祭典～

クラフトビールと日本酒の店あさくらが運営する、「こめとむぎフェスティバル実行委員会」は、2026年6月28日（日）、京都市下京区の梅小路公園にて、日本酒・クラフトビール・料理のすべてが主役となる大規模フェス『こめとむぎフェスティバル in Kyoto 2026』を初開催いたします。

本イベントは、日本酒とクラフトビールを“同格の主役”として扱う全国的にも珍しいスタイルのイベントです。日本酒イベント、クラフトビールイベントは全国各地で開催されていますが、その多くはジャンルごとに分かれています。一方、本イベントでは、“米の酒”である日本酒と、“麦の酒”であるクラフトビールを横断的に楽しめる場を創出し、双方のファンや文化が交差する新たな形のイベントを提案します。

### ■ 開催の背景：京都の「酒イベント」空白期間を経て、新たな形での復活

京都では2019年の「平安日本酒フェスティバル」や2018年の「京都地ビール祭り」を最後に、コロナ禍以降、日本酒やクラフトビールを軸とした大規模イベントが長らく途絶えていました。本イベントは、そうした“京都の酒イベント空白期間”を経て開催される、コロナ後の新たな大型酒イベントとして、京都の酒文化と食文化の魅力を改めて発信することを目的としています。

### ■ 本イベントの特徴：日本酒・ビール・料理が「対等」に並ぶ立体的体験

最大の特徴は、日本酒・クラフトビール・料理の三者をすべて「主役」として扱うコンセプトです。お酒の種類を超えた相互作用を重視し、ビールファンが日本酒の奥深さに触れ、日本酒ファンがビールの多様性を知る「新たな出会い」を創出します。料理も酒の脇役ではなく、こだわりの逸品が集結。梅小路公園の開放的な空間で、誰もが京都の食文化を立体的に楽しめる、記憶に残る体験を提供します。

### ■ 開催概要

名称：こめとむぎフェスティバル in Kyoto 2026

日時：2026年6月28日（日） 11:00～18:00（予定／売切次第終了）

会場：梅小路公園 七条入口広場（京都市下京区観喜寺町）

規模：全40ブース前後（酒蔵14、ブルワリー14、飲食店10、その他）※別紙1参照

想定来場者数：2,500～3,500人

販売方式：日本酒、ビールはドリンクチケット制 ※別紙1参照

### ■ 実行委員会よりメッセージ

日本酒、クラフトビール、そして料理。この三者が対等に並び、互いを高め合う「京都らしい」フェスティバルを目指しています。この新たな試みを通じて、京都の食文化のさらなる進化と、地域経済の活性化に寄与してまいります。

## 2 主催等（別紙2参照）

主催：クラフトビールと日本酒の店あさくら

企画・運営：こめとむぎフェスティバル京都事務局

【本件に関する問い合わせ先】クラフトビールと日本酒の店あさくら（担当：朝倉）  
Tel:090-1918-1558 mail: [beersakekakuuchiasakura@gmail.com](mailto:beersakekakuuchiasakura@gmail.com)